

# 令和4年度

## ししがやっ子ルール

### 1 学校の決まり

#### (1) 登校の仕方

- 登校班ごとに決められた通学路を通り、歩いて登校する。
- 旗当番や見守り隊の方、門当番の先生に、自分からあいさつをする。
- ピロティで人数を確認してから解散し、速やかに教室に入る。(待ち合わせをしない)
- 昇降口が8時5分に開くので、8時5分から8時15分の間に登校し、8時20分には着席しているようにする。
- 登校の途中や学校についてからは、忘れ物などを取りに帰らない。
- 上着のフードをかぶらない。

#### (2) 校内生活

- 友達・先生・学校のお客様には、自分から気持ちよくあいさつする。
- 廊下や階段は右側を静かに歩く。コンクリートの地面及び坂道は危ないので歩く。
- 授業中に特別教室や体育館、校庭へ移動するときは、クラスで2列に並んで、担任がついて移動する。特別教室や体育館へ移動するときは、防災頭巾を持っていく。(朝会、体育のときは持っていかない)
- 登校するときや下校するときなど、全校で階段を使うときは、
  - 3・6年生・・・・赤階段
  - 2・4・5年生・6組・・・・緑階段を通る。休み時間は緑階段を使う。
- 学習に必要なものは持ってこない。
- 髪の毛や爪をそめたり、エクステを付けたり、ミサンガやピアスなどのかざり物を身に付けたりしない。
- 薬やクリーム(ハンドクリーム、リップクリームなど)が必要な場合は、家の人に理由を連絡帳に書いてもらい、担任に見せる。
- 持ち物には、必ず氏名を書く。
- 上履きは、外履きとは別にし、バレエシューズ型のものを使い、甲とかかとの部分に氏名を書く。
- 上履きを忘れたときは、担任に伝え、外履きを雑巾でしっかりと拭いてから履く。(給食室には入れない)
- 先生の許可なく特別教室に子どもだけで入らない。
- 門の開閉は先生が行う。子どもは開閉しない。

#### (3) 下校について

- 帰りの会が終わったら廊下に整列し、担任と共に昇降口まで移動し、すぐに下校する。(安全に歩いて帰る)
- 下校するときは、安全に注意して、寄り道をせずに決められた通学路を通る。
- 週末には、使用した体育着・上履き・白衣を持ち帰って洗い、休み明けに持ってくる。(体育着は金曜日に持ち帰る)

#### (4) 放課後

- ・放課後に校庭で遊ぶときは、一度家に帰ってから、歩いて学校に来て西門から入る。
- ・校庭では、硬球、ハット、スパイクシューズは使わない。
- ・動物の散歩をしたり、**今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、校庭開放はなし**
- ・学校内(校庭・ピロティ・フアブタン・広場など)では、物を長時間に亘って飲んだりしない。水筒の水やお茶は飲んでよい。
- ・校庭使用は、3月から9月までが4時30分まで、10月から2月までが4時までとする。

- ・忘れ物をしても、学校に取りに来ない。どうしても取りに来なければならない場合は、保護者と一緒に来校する。
- ・校舎内に入るときは、インターホンで職員室の先生に声をかける。昇降口などから勝手に入らない。
- ・3月から9月までは5時30分、10月から2月までは4時30分までには家に帰るようにする。
- ・子どもだけで、学区外や商業施設へ遊びに行かない。

#### (5) その他

- ・欠席の連絡は、電話やメールにて行う。連絡帳を用いての欠席・遅刻・早退の連絡は兄弟関係のみ行う。
- ・遅刻や早退の場合は、家の人に必ず教室まで付き添ってもらう。(担任や養護教諭と保護者の間での引き渡しが必要)

## 2 学校生活の手引き

### (1) 登校時

- ・かばんは、ランドセルを6年間使用する。壊れてしまった場合は、家の人から担任に連絡し、背負うことのできるリュックを使うようにする。
- ・傘は結んでとめてから、クラスの傘立てに奥からまっすぐ立てて入れる。

### (2) 学習時

- ・学習には、鉛筆を使う。シャープペンシルやロケットえんぴつ等は使用しない。
- ・筆箱は、机の中に入るサイズで、できるだけ飾りのないものを使用し、ストラップやキーホルダーをつけない。
- ・筆箱に入れるものは、鉛筆、よく消える消しゴム、赤鉛筆、定規、書き方ペン、名前ペンなど各学年で決められたものだけにし、すべて使いやすい機能的なものにする。
- ・マーカーやカラーペンは図工の授業等で必要なとき以外持ってこない。
- ・ジャンパー、コート、手袋、帽子、ネックウォーマーなど、外で着用するものは校舎内では着用しない。ぬいだものはいすにはかけず、ロッカーに入れておく。
- ・カイロは使用しない。どうしても必要な時には、衣服に貼り付けるものにし、取り出さない。
- ・習字の筆は学校で洗わず、家で洗う。
- ・ノートに書くときには、下敷きを使う。
- ・教科書、ノートは、以下のものは教室に置き、他のものは持って帰る。

学 年	ロッカー、ボックスに置くもの
1 年	生活・書写・音楽・道徳の教科書、体育読本、たんけんバッグ、英語の名札
2 年	書写・音楽・道徳の教科書、体育読本、図工マット、たんけんバッグ、英語の名札
3 年	社会・理科・音楽・保健・書写・英語・道徳の教科書、体育読本、わたしたちの横浜、わたしたちの神奈川、地図帳、音楽ファイル、たんけんバッグ、英語の名札
4 年	社会・理科・図工・保健・英語・道徳の教科書、体育読本、社会・理科・道徳のノート、わたしたちの横浜、わたしたちの神奈川、地図帳、英語の名札
5 年	社会・理科・音楽・図工・保健・書写・家庭科・英語・道徳の教科書、体育読本、社会の資料集、道徳のノート、地図帳、PD、家庭科ファイル、英語の名札、たんけんバック
6 年	社会・理科・図工・保健・書写・英語・道徳の教科書、道徳のノート、体育読本、社会の資料集、地図帳、PD、家庭科ファイル、たんけんバッグ、英語の名札

- ・学習のノートは、次のものを用意し使用するようにする。

学年	国語	漢字	算数	理科・ 社会	道徳
1年	縦8マス (2冊目からは縦10マス)	50字 22mmマス	横10マス 横版 (2冊目からは横12マス 横版)		
2年	縦15マス		縦17マス		
3年	縦18マス	84字 (十字リーダー線入り)	12mmマス(13×17マス)	5mm 方眼	5mm 方 眼
4・5・6 年	15行 (縦リーダー入り)	120字 (15マス×8行)	5mm方眼		

### (3) 休み時間

- ・遊ぶ場所は校庭のみ。体育館周り、ピロティ、スロープ、ファンタジー広場、コンクリート部分など危険な場所は禁止。  
(ファンタジー広場で動植物の世話や観察をするのはよい。)
- ・雨の日は、教室か図書室で静かに過ごす。
- ・廊下や階段、ホールでは遊ばない。

~~サッカーは、校庭の図書室側(旗掲揚ポール真ん中と、赤鉄棒左端を結んだ線)を使い、ドッジボール、天下などボールを使う他の遊びは、校庭の真ん中(上記の線と、投てき板左から、青鉄棒左端を結んだ線)を使う。~~

学年	サッカーゴール	バスケットコート
1年	月曜・水曜・金曜ふれあいタイム	<b>今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、ボールの使用はなし</b>
2年	火曜	
3年		
4年	火曜・木曜ふれあいタイム	月曜(左側ゴール)
5年	月曜・水曜・金曜チャレンジタイム	水曜・金曜と(中央ゴール)
6年		火曜・木曜と(右側ゴール)

- ・ボールは各クラスに配当されているものを使う。

- ・校庭で遊ぶときは、肩からかけているポシェットは外す。
- ・木登りや壁登りなど危険な遊びはしない。また、朝礼台の上には乗らない。
- ・ベランダには出ない。

### (4) 給食

※給食スタンダード参照

### (5) 保健

- ・ハンカチ・ティッシュを身に付ける。
- ・授業の合間や外から帰ったとき、体育の後、給食の前などは、必ず手洗いをする。
- ・けがをしたり、具合が悪くなったりしたときは、担任に知らせてから保健室へ行く。

#### 清掃

- ・掃除の手順に従って、責任をもって自分の仕事を行う。
- ・教室のごみは、燃やすごみ、ミックスペーパー、プラごみ、金属ごみ、保健ごみに正しく分別する。
- ・掃除用具は使い方を守り、大切に扱う。

※その他は、清掃スタンダード参照

## (6) 体育

- 体育、クラブ活動（運動系）などの学習時は、体育着を着用する。
- 体育着上下・赤白帽子を忘れた場合は、見学する。
- 見学するときには、家の人に理由を連絡帳に書いてもらい、担任に見せる。

服装は、赤白帽子、半袖シャツ、紺のハーフパンツとする。

赤白帽子・体育着・ハーフパンツには必ず名前を書く。

冬季の体育は、長袖の上着(トレーナー型)を着用してもよい。フードやファスナー、ひも、ボタンのついているものとする。

シャツはハーフパンツの中に入れる。また、上着やビブスもハーフパンツの中に入れる。体育着の下に下着を着てもいいが、汗をかいた時に備えて着替えを用意する。

髪の毛が長い場合は、飾りのないゴムで結ぶ。安全のため、ヘアピンは体育のときには外す。

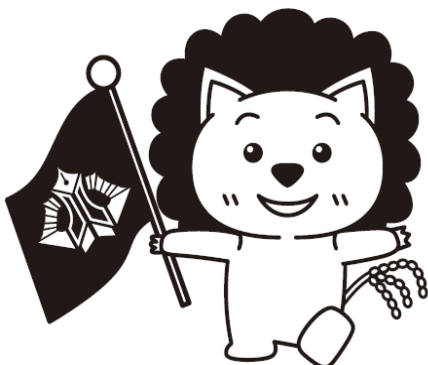
装飾品(ミサンガやリストバンド、ピアス、ネックレスなど)は身に付けない。

爪が伸びすぎていないか必ず確認する。

タイツは身に付けず、靴下に履き替える。

## 3 学習のルール

- ①始めと終わりのあいさつをきちんとする。
- ②学習に関係のない話をしない。
- ③名前を呼ばれたら、「はい」と返事をする。
- ④意見や答えを発表するときには
  - まっすぐ手を挙げる。
  - 名前を呼ばれてから意見や答えを言う。
  - 聞く人に伝わるように、最後まではっきり言う。
- ⑤先生や友達の話を聞くときは
  - 話す人のほうを見る。
  - 途中で口をはさまず、最後まで聞く。
- ⑥文字はよい姿勢で、ていねいに書く。
- ⑦緊急時以外、教室のカギは先生以外閉めない。
- ⑧トイレ等で授業中に席を立ったり、教室を出たりするときは、先生の許可を取る。



横浜市立獅子ヶ谷小学校